

議論の状況

- 2025年に向けた医療提供体制（医療機関間の役割分担と連携）について議論を進めようとしている
- 議論の前提となる病床機能報告が、定性的な基準に基づき各医療機関が病棟単位で機能選択する制度であり、病床機能報告の集計結果と地域で感じている実態に差異が生じている
- 今後議論を進めていくためには、まず地域の実態を反映したデータを作成し、それを共有していく必要があると考えております

部会設置の目的

- 全体会議で検討すべき重点的事項について、あらかじめ課題の整理を行う

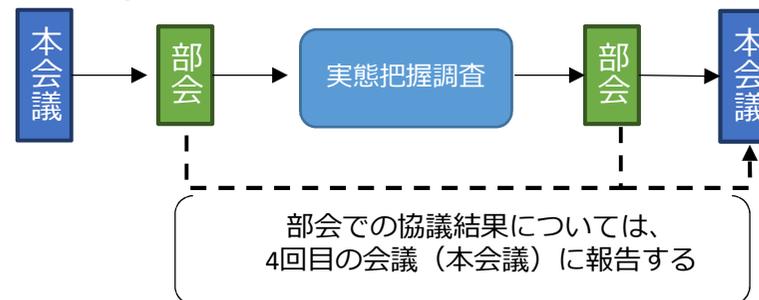
部会の運営方法

- 検討事項に関係する病院等（担当者等）で協議
- 公開の取り扱いは、全体会議と同様とする（患者情報や医療機関の経営に関する情報等を扱う場合は非公開）
- 協議結果を全体会議に報告

H30年度部会における主な議題

- 高度急性期病床の算出方法の統一に向けた検討を行う

部会の開催イメージ



部会の委員（案）

- 高度急性期を掲げる病院及び地区医師会で検討を行う。